

# ハンドボール

No. 52

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	し
----------	---

年月日	2018 年 9 月 14 日 (金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A		石川県										愛知県						B	
都道府県		福井県		市町村		福井市		会場		福井県営体育館				団体		準々決勝			
前半		A	B	最終結果		A	B	第1延長		A	B	第2延長		A	B	7mTC		A	B
7mT得点/総数		A		チームタイムアウト					チームタイムアウト			B		7mT得点/総数					
		1/1		1	2	3			1	2	3	1/2							

No.	石川県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	愛知県	G	W	2'	2"	D	DR
1	本多 敦貴							1	岡本 大亮						
2	山本 博司	1	1					2	笠原 謙哉						
3	横野 祐太郎	4						3	渡部 仁	4					
4	用平 堅也							4	内海 祐輔	5					
5	若村 伊生	1						5	菅野 純平	4	1	1			
6	小嶋 隆宏	1	1					6	玉城 慶也	3		1			
7	河本 洋輔	5						7	藤本 純季	8					
8	山本 健太	1						8	吉野 樹	3					
9	鈴木 貴之	3		1				9	岡元 竜生	5					
10	東 巧透	1						10	木切倉 真一	4					
11	竹島 晃司							11	津屋 大将	4					
12	瀬古 陽平							12	加藤 芳規						
役員A	角 喜幸							役員A	香川 将之						
役員B	蔵野 大輔							役員B	松村 昌幸						
役員C	蕪城 亮							役員C	高橋 豊樹						
役員D	徳海 裕史							役員D	山本 充伺						

A	チーム役員A署名										B
特記事項											

レフェリー	青木 忠久	原口 佳也		
T D	半田 有完	立山 泰伸		
J H A オフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

No. 5/

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9/ 13日(木) 14(金)・15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	し
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
石川県			愛知県		
得点合計	小計		小計		得点合計
17	10		22		40
	7		18		
			前半		
			後半		
			第1延長前半		
			第1延長後半		
			第2延長前半		
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

社会人と学生の混成チームの石川県が、JHL加盟チームのトヨタ車体からなる愛知県にどう挑むかが見所となった、成年男子準々決勝の第4試合は、⑦藤本のサイドシュートを皮切りに愛知県が三連取。対する石川県は怯むことなく⑦河本のステップで1点を返すが、個々の能力に勝る愛知県は、ポスト・カットインとあらゆるポジションで得点を重ね怒涛の八連取に成功、10分過ぎに11-1とする。石川県は③横野の速攻、⑨鈴木の中ドルで反撃を試みるが、愛知県の堅い守備を崩すことはできず、逆にOFミスは速攻に繋がれてさらに得点差を広げられ、20分過ぎのスコアは20-5と愛知県のリード。ここから石川県③横野が速攻プレーで退場を誘うと、7mスローを含めて石川県が三連取。さらに⑨鈴木の中ドルが炸裂し押し寄せムードになった所で前半終了。スコアは22-10と愛知県の優勢は変わらないもの、前半終盤の石川県の猛攻は、後半の巻き返しに望みを繋ぐものであった。

エンドの変わった後半は、石川県がパスカットからボールを繋いで②山本が速攻で飛び込む。前半のもたつきから回復し切れていない愛知県は、まずは堅守を復活させて③渡部の速攻スカイプレーなどで応戦。石川⑨鈴木と愛知⑤菅野の中ドルシュートの応酬などもあり、序盤は一進一退の展開となった。必死に追い続ける石川県であったが、後半10分過ぎから得点が止まり、⑫ GK瀬古がファインセーブを見せるものの苦しい展開。対して愛知県は大型ポスト②笠原も投入し着実に加点。後半20分までに六連取に成功してゲームを決定付ける。結局最終スコア40-17で愛知県の快勝となったが、立ち上がりの大量ビハインドにも諦めることなく、果敢に攻め続けた石川県の奮闘振りが印象的であった。

記載者氏名	岩元 成憲
送信日時	月 日 ( )
送信者署名	